



2026年度 高知県仁淀川町×域学連携事業

～高知県仁淀川町の地域活性化について考え、町のデザインについて学ぶ～

【募集要項】

【概要】

本企画は、高知県仁淀川町にて、デザイン思考の手法を用いながら地域の課題解決を目指す実践型のボランティアプログラムです。

仁淀川町は、仁淀ブルーと名高い清流を持ち、町の面積の約9割が森林という自然豊かな町です。古くから良質なスギやヒノキの産地として知られ、林業は町の基幹産業です。昨今は他の地域と同様に過疎化や高齢化といった課題を抱えつつも、自然を生かしたアクティビティや良質な水を生かしたウイスキーやクラフトジン作りといった新しいカルチャーを取り入れようと奮闘しています。

こうした状況の中で過去二年間に渡り、地域の主要産業である林業や茶葉農業のボランティアや企業から譲り受けた木造の研修施設の補修、さらには研修施設の新たな活用方法について意見交換を行いました。

今回は、「伝統的な祭り」をボランティアの中心に据え、地域の人々と深く関わり合いながら、新しい町のあり方を提案していきます。期間中は、祭りの準備だけでなく、実際に参加

したり町の中のアクティビティを体験したり、ウィスキーの蒸留所にいたり、自由度が高くなっています。

本ボランティアの特徴は、仁淀川町が実際に直面している課題を通してデザイン思考を実践的に学ぶことができる点です。デザイン思考、地域活性化に関心がある人はぜひご応募ください。

【開催日時】

内容	日時	場所
① オリエンテーション	7月上旬	オンライン
② デザイン思考講義	7月中旬	対面 @立命館大学 OIC
③ 仁淀川町 FW	8月5日(水)～8月12日(水)	高知県吾川郡仁淀川町 5・12日:移動日

※FW 以外の日程については、参加者決定後に調整・決定します。

講義内容は、変更する場合があります。

【スケジュール】

- ① オリエンテーション (7月上旬) 概要説明・アイスブレイク
- ② デザイン思考講義 (7月中旬)
- ③ 仁淀川町 FW 8月5日(水)～8月12日(水)

【定員】 4名 (人数に達し次第、応募を締め切る場合があります)
(応募者多数の場合には抽選いたします)

【応募資格】 学生 (学部, 大学院, 専門, 学年, 国籍等は問いません)
及び①②③に参加可能な方

【使用言語】 日本語

【参加費用】 無料 (大阪駅から現地までの交通費・現地宿泊費)

※下記については自己負担です。

- ・FW: 自宅から大阪駅までの交通費、食事代と保険代
- ・デザイン思考講義: キャンパスまでの交通費

【FW 宿泊場所】 高知県仁淀川町「とんがりハウス」



【応募方法】 下記フォームよりお申込みください

応募フォーム URL : <https://forms.gle/LJaWqD5MGU7tQNXd8>

【応募締切】 7月10日（金）17:00 [追加募集](#)

※人数に達し次第、応募を締め切る場合があります。

※応募者多数の場合には抽選いたします。

【ダイジェスト動画】 [ダイジェスト動画はこちら](#)（音声無し）

【主催】 高知県仁淀川町

【広報協力】 立命館大学 EDGE+R プログラム

・ 問合せ先 ・

立命館大学全学教育課 EDGE+R プログラム運営事務局

担当/上野・小塩

Email:r-edge@st.ritsumei.ac.jp